

## 研修会報告

「“President Biden: Policy Implication” -バイデン政権は日本企業にどのような影響を及ぼすか？」 1月8日(金)

講演: Greenberg Traurig

Chia-Feng Lu, Albert Wynn, J. Randy Forbes,  
Pamela J. Marple, Robert Mangas

研修担当理事: 入戸野 匡彦

1月8日(金)、ワシントン日本商工会は弁護士事務所 Greenberg Traurig の Chia-Feng Lu 氏、Albert Wynn 氏、J. Randy Forbes 氏、Pamela J. Marple 氏、Robert Mangas 氏をお招きし、ウェビナー「“President Biden: Policy Implication” -バイデン政権は日本企業にどのような影響を及ぼすか？」を開催しました。当日は約 90 名以上の方にご参加いただき、従来以上の盛会となりました。

Greenberg Traurig は世界最大規模の弁護士事務所であり、米国、欧州、中南米、中東、アジアに 41 か所のオフィスを構え、グローバルでは 2000 人以上の弁護士が所属しています(東京にも拠点があります)。Chia-Feng Lu 氏は日本企業での勤務経験もあり、元薬学の研究者という異色の弁護士です。現在は Greenberg Traurig で Japan Practice を率いており、日本語も堪能です。

当日は広くトピックスを取り上げるために 90 分の時間を設定し、元下院議員の Albert Wynn 氏(D-MD)からはバイデン政権で想定される政策とそれに伴う日本企業のビジネス機会、同じく元下院議員の J. Randy Forbes 氏(R-VA)からは地政学的見地からの今後の日米関係の見込みについてのプレゼンテーションをしていただいた後に、Pamela J. Marple 氏と Robert Mangas 氏も参加してパネルディスカッション形式で、新政権下での米中関係の見込み(トレード、サンクション等)について議論をしていただきました。最後には質疑応答を行い、今後の共和党のリーダーシップ、ジョージア上院選が政局にもたらす影響、Buy American 政策の日本企業にもたらす影響等について、洞察に富んだご回答を頂きました。特に、民主党、共和党の元下院議員の方々にもご講演及び質疑応答に参加していただいたため、両党の内情について具体的なお話を伺うことが出来ました。

今回は情報量が多かったため 90 分の長丁場となりましたが、プレゼンテーション、パネルディスカッション、Q&A セッションを組み合わせため、出席者の方には最後まで飽きずに聞いていただけたことと思います。今後も研修のフォーマットを工夫していきたいと思  
います。